

(3)実施する事業メニューの概要、指標等

(注)オ、カ、キ、及びコ～ソについては都道府県のみ記載すること。

なお、「指標等」の欄には、都道府県において、事業種別ごとに設定された評価指標(研修や講座等の目標回数等)を記載のこと。

ア 肝炎対策協議会の設置、運営

名称	構成及び人員	開催回数	主な議題	指標等
高知県感染症対策協議会 肝炎対策部会	医師 5名	年2回	・肝炎患者支援に関する検討 ・肝炎ウイルス検査において陽性となった方に対する指導方策の検討 ・肝炎治療体制の検討 ・肝炎治療特別促進事業に関する検討	年2回開催

イ 肝炎診療従事者研修の実施

開催回数	対象及び人員	研修概要	指標等
1回	治療医療機関での診療従事者	制度改正や新たな治療薬の医療費助成等に関する研修会を開催する。	年1回開催

ウ 肝炎患者等に対する支援の実施

対象者	事業概要	指標等
肝炎患者、 治療医療機関、等	肝炎患者(見込み者含む)に対し、検査や医療費の助成制度の周知啓発など、継続的な支援を実施する。	陽性患者の精密検査受診率 90%以上

エ 肝炎診療支援リーフレットの作成・配布

対象者	事業概要	指標等
肝炎患者 医療従事者 行政関係者、等	制度の周知、啓発を目的に、検査や医療費の助成についてわかりやすく記載したリーフレットを作成し、左記対象者に配布する。	1,500枚作成、配布

オ 肝炎患者支援手帳の作成・配布

対象者、配布数	事業概要	指標等

カ 肝炎医療コーディネーターの養成

対象者	事業概要	指標等
・保健師(行政職員、医療従事者)、看護師、医療ソーシャルワーカーなど	肝炎患者に対応する関係者に、公的制度や疾患への理解を深めてもらい、検査や治療へのスムーズなつながりを行なえる人材育成を目的とした研修会を開催する。 また、研修修了者を対象に最新の制度概要や治療情報等、スキルアップの機会提供を目的として再研修を実施する。	年3回開催

キ 地域の相談体制の整備

事業概要	指標等
専門的な知識の習得を目的に、国の実施する相談員養成研修に参加し、疾患に対する深い理解をもった相談員を養成することにより、相談体制の強化を図る。	年1回参加

ク シンポジウム等の開催

開催回数	対象及び人員	事業概要	指標等

ケ ポスター・リーフレット作成・配布による普及啓発

種別、枚数	対象者	事業概要	指標等
リーフレット 21,000枚	地域住民	啓発イベントを訪れた方へ、リーフレットを作成、配布し肝炎に対しての普及啓発を図る。	21,000枚作成、配布

コ 新聞広告、電車の中吊り等による普及啓発

事業概要	指標等
ショッピングモール等で肝炎に関するイベントを開催し、幅広い年代の方に疾患や助成制度等について、周知、啓発を行なう。	年3回開催

注)肝炎総合対策推進国民運動事業との連携を予定している場合には、その旨記載のこと。

サ 肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会の設置、運営

開催回数	対象及び人員	事業概要	指標等
年1回	肝疾患専門医療機関等	肝疾患専門医療機関等を構成団体とした協議会を実施する。	年1回開催

シ 肝疾患相談・支援センターの設置、運営

拠点病院名	配置人員の内訳	実施事業名	指標等
高知大学医学部付属病院	医師 1名 事務員 1名	肝疾患相談センター事業	週5日設置 (土日祝日、年末年始除く)
事業概要			
肝疾患相談センターを設置し、患者や家族、医療機関等からの相談に対応する。			

注1)「配置人員の内訳」には、医師、看護師、保健師、事務職等職種別での数の内訳を記載のこと。
注2)「実施事業名」欄には、7-3(2)に掲げた事業中、配置人員が携わっている事業名を記載のこと。

注3) 拠点病院が複数ある場合には、それぞれ作成のこと。

ス 市町村等技術支援等事業経費

対象	事業概要	指標等
市町村担当者	市町村担当者等を対象とした肝炎情報の基礎的な研修及び相談受付を行なう。	5回

セ 地域連携事業経費

対象	事業概要	指標等
地域医療機関	地域の医療機関を対象とした肝炎情報の基礎的な研修及び相談受付を行なう。	5回

ソ 肝疾患診療ネットワーク機能経費

対象	事業概要	指標等